

平成23年12月8日

奈良市保健所保健予防課
0742-93-8397

インフルエンザの集団発生について

平成23年12月8日(木) 市内の小学校よりインフルエンザの集団発生による学級閉鎖(4年生組)を行ったと奈良市保健所へ届出がありました。

学 校 名：奈良女子大学附属小学校(奈良市百楽園1丁目7-28)

校 長 名：山辺 規子(やまべ のりこ)

対象学級：4年生組

閉鎖期間：12月8日から12月12日まで

学級	在籍者数	患者数	欠席者数	主症状
4年生組	40	10	9	発熱

欠席者9名のうち、8名はA型と診断されている。重症者、入院者なし。

* 今回の届出は県内における今シーズン最初の集団発生事案です。

* これから3月上旬まではインフルエンザが流行する時期ですので、感染予防のため、以下の項目について一層の注意が必要です。

インフルエンザを予防する方法

外出後の手洗い及びうがいをこまめに行う。

規則正しい生活をする。(バランスのとれた栄養、睡眠時間を十分とる。)

室内の換気を定期的に行い、乾燥しないようにする。

症状があるときはマスク、咳エチケットを守る。

できるだけ予防接種を受ける。

流行期はできるだけ外出を控える。

[インフルエンザ様疾患年度別流行状況(集団発生報告分)]

年度	流行型	患者数(人)	
		奈良県	全国
平成18年度	A香港型、Aソ連型、B型	9,037	387,516
平成19年度	A香港型、Aソ連型、B型	2,352	142,879
平成20年度	A香港型、Aソ連型、B型	16,142	1,132,823
平成21年度	新型、A香港型、Aソ連型、B型	20,336	1,648,091
平成22年度	新型、A香港型、B型	5,879	452,585

新型 = (H1N1)2009